

障発0327第1号  
令和2年3月27日

都道府県知事  
各 指定都市市長 殿  
中核市市長

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長  
(公 印 省 略)

身体障害者福祉法施行規則の一部を改正する省令の公布について（通知）

身体障害者福祉法施行規則の一部を改正する省令（令和2年厚生労働省令第48号）が別添のとおり公布され、令和2年4月1日から施行することとされたところである。

この省令の主な内容は下記のとおりであるので、十分御了知の上、管内市町村（特別区を含む。）を始め、関係者、関係団体等に対し、その周知徹底を図っていただく等、本省令の円滑な施行について特段の御配慮をお願いします。

## 記

### 第1 改正の趣旨

#### 1 身体障害者手帳の再交付申請における個人番号の省略

令和元年12月23日に「令和元年の地方から提案等に関する対応方針」が閣議決定されたことを受け、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第5項に規定する個人番号の記載を義務付けている身体障害者手帳の再交付申請手続については、個人番号の提供を受ける場合と同等の本人確認のための措置を講じた場合に限り、個人番号の記載の省略を可能とするよう、所要の措置を講ずる。

#### 2 身体障害者手帳の交付申請の際に添付する写真の規格の見直し

身体障害者手帳の交付申請手続の際に 添付が必要な写真の規格については、別表第三号において「脱帽して上半身を写したもの」と規定されているが、第3期がん対策推進基本計画にもとづくがん患者のQOLの向上に向けた取組が進められていること等を踏まえ、都道府県知事が認める場合には、宗教上又は医療上の理由により顔の輪郭が分かる範囲で頭部を布等で覆った写真を添付することを可能とする改正を行う。

## 第2 主な改正の内容

### 1 身体障害者手帳の再交付申請における個人番号の省略

- ・ 身体障害者手帳の再交付申請において申請書に記載すべき事項を規定する。
- ・ 身体障害者手帳の再交付申請においては、運転免許証その他省令に定める書類により本人確認ができた場合は、申請書への個人番号の記載を要しないこととする。

### 2 身体障害者手帳の交付申請の際に添付する写真の規格の見直し

- ・ 別表第3号に規定されている身体障害者手帳の交付申請の際に添付する写真の規格の備考に、脱帽して上半身を写したものであることの例外として、申請者の申出により、都道府県知事が、宗教上又は医療上の理由により顔の輪郭が分かる範囲で覆うことを認める場合を除く旨を明記する。

## 第3 施行期日等

### 1 施行期日

令和2年4月1日

### 2 経過措置

- ・ この省令の施行の際現にある旧規格による用紙については、当分の間、これを取り繕って使用することができる。

○厚生労働省令第四十八号

身体障害者福祉法施行令（昭和二十五年政令第七十八号）第十条第一項及び第二十九条の規定に基づき、  
身体障害者福祉法施行規則の一部を改正する省令を次のように定める。

令和二年三月二十七日

厚生労働大臣 加藤 勝信

身体障害者福祉法施行規則の一部を改正する省令

身体障害者福祉法施行規則（昭和二十五年厚生省令第十五号）の一部を次の表のように改正する。

改正後	改正前
<p>(身体障害者手帳交付台帳の記載事項)</p> <p>第六条 令第九条第一項の規定により身体障害者手帳交付台帳に記載すべき事項は、次のとおりとする。</p> <p>一 (略)</p> <p>二 身体障害者の氏名、住所、生年月日及び個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成二十五年法律第二十七号)第二条第五項に規定する個人番号をいう。第八条第一項において同じ。)</p> <p>三(五) (略)</p> <p>第八条 身体障害者手帳を破り、汚し、又は失つた者に係る身体障害者手帳の再交付の申請は、第一号に掲げる事項(当該身体障害者手帳を破り若しくは汚した場合に係る申請又は当該身体障害者手帳を失つた場合(第二号に掲げる書類を提示するときに限る。))に係る申請にあつては第一号イ及びハに掲げる事項に限る。)</p> <p>一 次に掲げる事項</p> <p>イ 当該申請に係る身体障害者の氏名、生年月日、居住地、先に交付を受けた身体障害者手帳の交付番号及び当該身体障害者との続柄</p> <p>ロ 当該申請に係る身体障害者の個人番号</p> <p>ハ 申請の理由</p> <p>ニ 当該申請に係る身体障害者の氏名及び生年月日又は住所(以下この号において「個人識別事項」という。))が記載された書類であつて、次に掲げるもののいずれかに該当するもの</p> <p>イ 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用</p>	<p>(身体障害者手帳交付台帳の記載事項)</p> <p>第六条 令第九条第一項の規定により身体障害者手帳交付台帳に記載すべき事項は、次のとおりとする。</p> <p>一 (略)</p> <p>二 身体障害者の氏名、住所、生年月日及び個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成二十五年法律第二十七号)第二条第五項に規定する個人番号をいう。)</p> <p>三(五) (略)</p> <p>第八条 身体障害者手帳を破り、汚し、又は失つた者に係る身体障害者手帳の再交付の申請は、申請書に、事由を記載し、破り、又は汚した場合にあつてはその身体障害者手帳を添えて行うものとする。</p>

等に関する法律第二条第七項に規定する個人番号カード又は行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行規則（平成二十六年内閣府・総務省令第三号）第一条第一項第一号に掲げる書類（身体障害者手帳を除く。）

ロ イに掲げるもののほか、官公署から発行され、又は発給された書類その他これに類する書類であつて、写真の表示その他の当該書類に施された措置によつて、当該申請に係る身体障害者が当該書類に記載された個人識別事項により識別される特定の個人と同一の者であることを確認することができるものとして当該身体障害者が居住地を有する都道府県知事が適当と認めるもの

ハ イ及びロに掲げるもののほか、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行規則第一条第三号イに掲げる書類（健康保険日雇特例被保険者手帳にあつては健康保険印紙を貼り付けるべき余白があるものに限る）、国家公務員共済組合及び地方公務員共済組合の組合員証並びに私立学校教職員共済制度の加入者証にあつては被扶養者証を含む。）又は官公署から発行され、若しくは発給された書類その他これに類する書類であつて当該身体障害者が居住地を有する都道府県知事が適当と認めるものうち二以上の書類

2

(略)

(大都市の特例)

第二十一条 令第三十四条第一項の規定により、地方自治法第二百五十二条の十九第一項の指定都市（以下「指定都市」という。）が身体障害者の福祉に関する事務を処理する場合には、次の表の上欄に掲げるこの省令の規定中の字句で、同表中欄に掲げるものは、それぞれ同表下欄の字句と読み替えるものとする。

第七条第二項

(略)

(略)

2

(略)

(大都市の特例)

第二十一条 令第三十四条第一項の規定により、地方自治法第二百五十二条の十九第一項の指定都市（以下「指定都市」という。）が身体障害者の福祉に関する事務を処理する場合には、次の表の上欄に掲げるこの省令の規定中の字句で、同表中欄に掲げるものは、それぞれ同表下欄の字句と読み替えるものとする。

第七条第二項

(略)

(略)

第八條第一項第二号 ロ及びハ並びに第二 項	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	都道府県知事	指定都市の市長
別表第三号	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	都道府県知事	指定都市の市長

(中核市の特例)

第二十二條 令第三十四條第二項の規定により、地方自治法第二百五十二條の二十二第一項の中核市（以下「中核市」という。）が身体障害者の福祉に関する事務を処理する場合においては、次の表の上欄に掲げるこの省令の規定中の字句で、同表中欄に掲げるものは、それぞれ同表下欄の字句と読み替えるものとする。

第七條第二項 第八條第一項第二号 ロ及びハ並びに第二 項	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	都道府県知事	中核市の市長
別表第三号	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	都道府県知事	中核市の市長

第八條第二項	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(新設)	(新設)
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(新設)	(新設)

(中核市の特例)

第二十二條 令第三十四條第二項の規定により、地方自治法第二百五十二條の二十二第一項の中核市（以下「中核市」という。）が身体障害者の福祉に関する事務を処理する場合においては、次の表の上欄に掲げるこの省令の規定中の字句で、同表中欄に掲げるものは、それぞれ同表下欄の字句と読み替えるものとする。

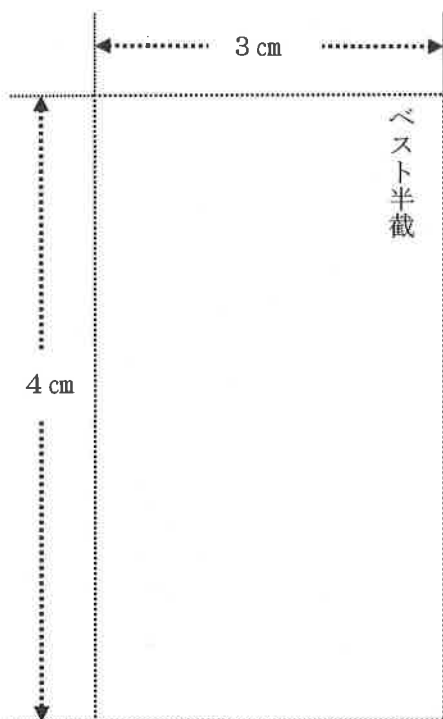
第七條第二項 第八條第二項	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(新設)	(新設)
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(新設)	(新設)

別表第三号を次のように改める。



別表第三号（第二条関係）

写真の規格



（備考）

- 一 写真は脱帽して上半身を写したものの（申請者の申出により、都道府県知事が、宗教上又は医療上の理由により顔の輪郭が分かる範囲で頭部を布などで覆うことを認める場合を除く。）であること。
- 二 身体障害者手帳申請の時から一年以内に撮ったものであること。ただし、特別の事情があるときであつて、その写真によつて本人を認識する上に支障が無いときは、この限りでない。



## 附 則

### (施行期日)

1 この省令は、令和二年四月一日から施行する。

### (身体障害者福祉法施行規則の一部改正に伴う経過措置)

2 この省令の施行の際現にある旧規格による用紙については、当分の間、これを取り繕って使用することができる。